



日	月	内容
9	月	絵本の読み聞かせ(14:00) 5歳児対象
10	火	交通安全教室(13:30) / ピョピョひろば
12	木	カレーの日
13	金	生活写真撮影(だいちぐみ・たいようぐみ・そらぐみ)
16	月	生活写真撮影(にじぐみ・ひかりぐみ・ほしぐみ)
17	火	にじぐみ保育参観
18	水	おべんとうデー / リトミック
20	金	ひかりぐみ保育参観
24	火	ほしぐみ保育参観
25	水	だいちぐみ保育参観
26	木	誕生会
27	金	避難訓練

桜がパツと咲いて
あっとい間
桜吹雪になって舞い散ると、
サツキ、藤、花々が一斉に咲き始めた。
青空に鯉のぼりが泳ぎ
ひばりのさえずりが降り注ぐ。
薫風に、柔らかな新緑がそよぎ
花々が色とりどりに咲き競う
燕が忙しく飛び交い、巣づくりを始めた。
子ども達もすっかり保育園に慣れ
お部屋からは、
楽しそうな歌声が聞こえてくる。
子ども達の動きも活発になり、
遊びも充実してきた。



ふたばは、子ども達の楽園
5月は、ふたばっこの季節。

● **カレーの日 12日**
・たいようぐみ そらぐみのお子さんはエプロンと三角巾の用意をお願いします。4歳児も今月は野菜切りデビューします。5歳児は野菜切りと釜戸係を行います。3歳児は、前日の野菜洗いとラuler係の箱開けをします。

● **生活写真 13日 16日**
・園生活の様子を写真屋さんが撮影しますので、宜しくお願い致します。

● **おべんとうデー 18日**
・子ども達の大好きなおべんとう！お弁当包みは、お子さんが自分で開閉出来るものをお願い致します。必ず、お弁当の中身を冷ましてから、保冷剤を入れましょう。

● **保育参観 17日 20日 24日 25日**
5/17 必：にじぐみ・5/20(金)・ひかりぐみ

● **絵本の読み聞かせ(9日)**
・牛久市指導課の宮本先生と栗山先生が絵本の読み聞かせに来て下さいます。

● **交通安全教室 10日**
・今月も5歳児のみの参加で、「右と左を覚えよう」がねらいです。子ども達の中には右左の分からない子もいます。ご家庭でも右左を意識してみてくださいね。

● **誕生会 26日**
・今月も誕生児を皆でお祝します。
5歳児の子ども達は、誕生会の際にお仕事があります。①前日に、各クラスの先生に冠とメダルを渡す。②誕生会の際に「始めのこぼし」を放送する。自分の役割を果たすことで自信や意欲が生まれますようにと願います。

● **リトミック(18日)**
・今年度初めてのリトミック。中島先生のご指導の下、音やリズムを身体で感じ、表現する楽しさを味わってほしいと思います。

● **誕生会 26日**
・今年度初めての誕生会。中島先生のご指導の下、音やリズムを身体で感じ、表現する楽しさを味わってほしいと思います。

「遊びに専中」
・新入園、進級の子も達も園生活に慣れてきて、園庭のアスレチックや砂場、三輪車、スクーター等で夢中に遊ぶ姿が見られます。今は、ビオトープのおたまじやくしの泳ぐ姿を覗き込み「はやくカエルにならないかな。」と成長を楽しみにしていません。気温が上がってくると、砂場での水遊びや、泥遊びも始まります。登園の際には、沢山汚してもよい服装でお願いします。

● **今日の予定の中から...**
※行事内容は、社会状況によっては中止や内容の変更が生じることもあります。

● **世界が得をするじつ、それは平和**
● **世界が大損をするじつ、それは戦争**
春という季節は、夢、希望、憧れと相性がいい。重い服を脱ぎ、身軽になり、桜が咲き、花々が咲き競い、何もかも新しく生まれ変わるからか。▲北竜台の始業式は、園庭と愛国学園で行った。「新年度の始業式は、誰もがみんな一つ大きくなり、新しい年長さん、年中さんになる日です。胸を張って、背中をピンと伸ばし、大きく深呼吸して下さい。そして、お腹の底から元気な声で、園歌を歌って下さい。大きくなって格好良くなったことをお祝いしよう。おめでとう！」と伝えた。そして、3月にいつものお花見終業式ができなかったのも、お花見始業式に出掛けました。広い芝生の校庭、満開の桜、花びらが舞う中で、走り、駆けまわり、汗びっしょりになるほど遊んだ。目的地でおやつとお弁当を食べる予定でしたが、

コロナ禍のため、飲食はダメとのこと、帰り道の土手の上で「おやつタイム」。2月末の春探しのお散歩のときと同じ道を通ると、あの時と同じ場所で大きな青大将が、長く伸びてのんびりひなたぼっこをしていた。子ども達が集まってくると、のっそり穴の中に戻ってしまった。子ども達は、交替で穴の中を覗き込み、「また会ったね！」と挨拶していた。のどかで平和な始業式だった。▲しかし、春になっても、私の気持ちは浮かない。気が滅入る。子どもの最良の季節になったのに、夢、希望より、子ども達の未来が不安である。明らかに環境破壊が原因である気候変動。2月に真夏日になったり、4月に真冬日になったり、台風までも。体調管理が難しく、体調を崩す子もいる。また、環境破壊が1因とする説もある。コロナ禍も一向に収束しない。子どもへの感染も広がってきた。子どもの家族に陽性者が出ただけでも緊張感が走る。感染防止策を徹底して「子どもの楽園」を守らなければならない。気が休まらない。世界中で手を取り合い、力を合わせて環境を守り、コロナに対峙しなければならぬ時に、目つきの悪い虐殺者が、隣国を侵略した。虐殺を支持する国もある。ポピリズムと独裁国家が増えて、世界中が不安定になっている。国はリーダーが決まる。大衆は戦争と報道統制・プロパガンダで悪いリーダーの下で結束し熱狂する。戦前の日本も同じだった。戦争を起せば、双方の大衆が犠牲になる。リーダーは、平和を守ること、戦争をしないことが責務だ。戦争を起すリーダーは失格、人間としても失格。私達は、未来に、子ども達に責任がある。

理事長 浅田 精利

